

○関東・中部地方の地震活動

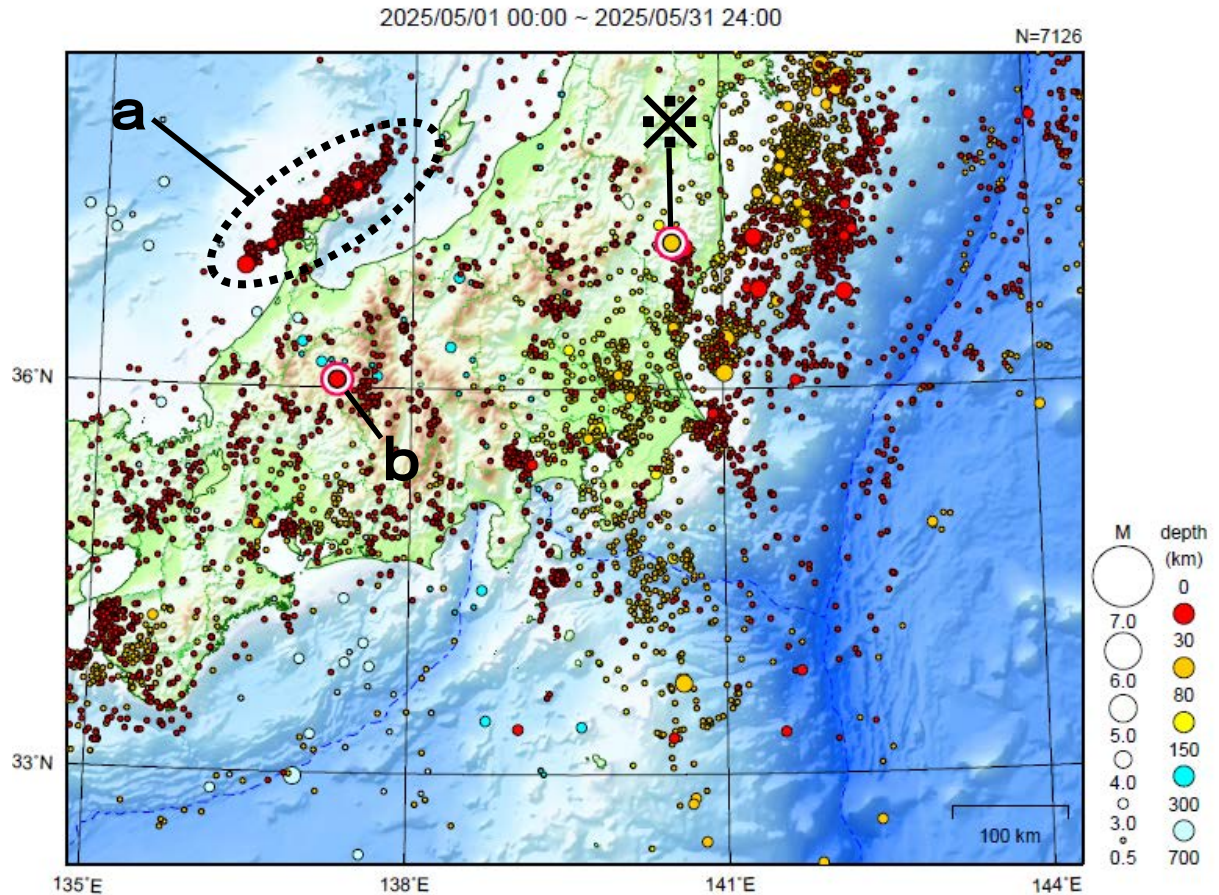


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

5月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は43回（4月は100回）であった。

5月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、5月中に震度1以上を観測した地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）発生した。このうち最大規模の地震は、9日13時34分に能登半島沖の深さ13kmで発生したM4.2の地震で、石川県で震度2を観測したほか、石川県、富山県及び岐阜県で震度1を観測した（p.17、18参照）。
- ※ 東北地方の地震活動を参照（p.12、14参照）。
- b 29日15時28分58秒に岐阜県飛騨地方の深さ12kmでM4.5の地震が発生した。この地震の約16秒後に、ほぼ同じ場所でM4.5の地震が発生した。これらの地震により岐阜県高山市で震度4を観測したほか、中部地方及び近畿地方で震度3～1を観測した（p.4、19参照）。